

大 船 山

令和 2 年 11 月 2 日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

秋も深まり、各学年が地域の方に教えていただいて栽培活動で育ててきた作物も収穫の時期に入っています。5年生の稲は10月12日に脱穀を終え、翌日には粃摺り（もみすり）を終えたお米が学校へ届けられました。10月29日には、1年生が小笹原老人クラブ及び島老人クラブの皆さんとサツマイモの芋掘りを行いました（写真）。今後も4年生の里芋の収穫（11月5日）や、3年生の大豆の収穫などが予定されています。



今後の新型コロナウイルス感染症対策について

6月の学校再開以来、新型コロナウイルス感染症対策として、学習方法や学習内容について制限しながら授業をしてきました。現在の岐阜県や恵那市の感染状況を考え、対策を十分に取りながら11月以降、歌やリコーダー、鍵盤ハーモニカ、調理実習、体育のゴール型ボール運動、ペース走など学習しなくてはならない活動を精選し、回数や時間を絞って再開していきます。

教室で行うグループ体型での活動では、机にプラスチック製のシールドを設置して、対面の状態でも直接飛沫等がかからないようにします。また、音楽室での活動では、机を2m程度離し、机上にシールドをつけて実施します。このように換気やマスク着用、ソーシャルディスタンスなどの「新しい生活様式」を継続しながら、学習しなくてはならない内容について今後実施をしていきます。（ただし、岐阜県や恵那市の感染状況が悪化した場合は対応を再度変更することがあります。）

4～5月の臨時休校で減少してしまった授業時間数は、夏休みの短縮で、ある程度回復できましたが、まだすべて取り戻せていません。そこで、月曜日を5分間短縮した授業日課で6時間実施したり、クラブ活動や委員会活動を7時間目に設定したりするなどして、今後のインフルエンザの流行などの事態にも備え、規定された時間数を確保するようにしています。

東濃地区へき地複式教育研究大会を開催しました

10月28日、東濃地区へき地複式教育研究大会を、新型コロナウイルス感染症対策に十分な配慮をしながら、本校を主会場として行いました。恵那市内・中津川市から来賓や先生59名が来校されました。言葉に着目して読解力をつける国語の指導法や串原小学校とICTを活用してZoomでつないだ授業（写真）などを実施しました。子どもたちの活発な挙手や発言など、輝く姿が至る所で見られました。参観された先生方からも評価の声をたくさんいただきました。また、当日PTA役員の方には駐車場整理でお世話になりました。どうもありがとうございました。



今年度の生活・総合発表会について

11月14日（土）午前中に「生活・総合発表会」を開催します。今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、観客席の間隔を十分に取り、体育館への入場者を該当学年に関係する方だけに絞って実施します。学年ごとに入場者の入れ替えを実施し、子どもたちも原則教室で映像を見る形にします。（発表を終えた学年のみ体育館で見ます。次に発表する学年は2階のギャラリーから見ます。）運動会と同じように家族については事前に参加者を把握し、受付での混雑を避けたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。なお、この会は今までお世話していただいた地域の方への「お礼の会」も兼ねています。